

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人シニア総合研究協会

1 事業の成果

- ☆ 新型コロナウイルス感染症予防の対策を行いながら、一部人数制限を継続しましたが、施設利用者は昨年比115%となりました。
- ☆ サロン開催回数441回（前年379回）になり、参加者も大幅に増加（116%）し、黒字決算となりました。
- ☆ 杉並保健所からの委託事業である「認知症予防教室」を開催しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11,957】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
地域社会参加に関する啓発を通じた社会教育事業	杉並保健所から受託し、「認知症予防教室」を開催。「読み聞かせ」という認知機能を強化する活動とウォーキングを組み合わせたプログラム。教室終了後には「読み聞かせ」活動による地域貢献・多世代交流を展開。	9月～11月 12回開催	杉並保健所	5人	杉並区在住の65歳以上の区民	204人	405
社会活動に関する情報提供事業	ウークエンド講座の開講、杉の樹大学同窓会での講演。	6月、10月、11月	区立ゆうゆう荻窪東館他	3人	主として高齢者の区民	92人	273
新しい役割・課題の発見と確定にともなう研究・学習機会提供事業	杉並区との協働事業として「学ぶ」「創る」「健康」「歌う」「集う」の5分野の講座（サロンの開講。常時24講座を開設。	6月～3月	区立ゆうゆう荻窪東館	32人	主として高齢者の区民	4,331人	2,047
社会参加に関する普及啓発事業	積極的に社会参加しようとする人への呼びかけを行うために、ホームページやチラシ配布・DM郵送など。	4月～3月	区立ゆうゆう荻窪東館	8人	主として高齢者の区民	4,627人	575
高齢者を中心とした一般市民向け公共社会教育地域拠点施設の運営管理受託事業	杉並区立ゆうゆう荻窪東館の管理運営。	4月～3月	区立ゆうゆう荻窪東館	5人	主として高齢者の区民	13,466人	8,657